

PeopleSoft Enterprise Human Capital Management

人的資本の最大活用と企業のパフォーマンスの向上を支援する HCM ソリューション



本カタログの情報は、2010年2月現在のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。
*Oracle, PeopleSoft, HyperionおよびOracle E-Business Suite, Oracle WebLogic Server, Oracle Tuxedo, Oracle Database は
米国オラクル・コーポレーションおよびその子会社、関連会社の登録商標です。他社名または製品名は、それぞれ各社の商標である場合があります。

Copyright © 2010, Oracle. All rights reserved.

日本オラクル株式会社
〒107-0061 東京都港区北青山2-5-8 オラクル青山センター
oracle.com/jp

代理店名

お問い合わせ窓口
Oracle Direct
TEL 0120-155-096
URL oracle.co.jp/direct

OSE00978-SS

ORACLE®

PeopleSoft Enterprise Human Capital Management

人的資本の最大活用と企業のパフォーマンスの向上を支援する HCM ソリューション

人材は、組織における最重要資産の一つであると同時に、財務面に大きな影響を与えます。組織内の人材を効率的、効果的に有効活用することは企業の競争力を高める源泉であり、ビジネスに大きな影響をもたらします。経営環境の激変の中では、事業戦略に沿って人材能力を高め、その活用を統合的に最適化し、人材価値を最大化することが重要となっています。PeopleSoft Enterprise Human Capital Management(以下、PeopleSoft HCM)は、従来の人事管理プロセスを統合、M&A やグローバル化などの変化へも柔軟に対応し、新たな価値を創造します。ビジネスプロセスの合理化、人事管理業務に関する ROI (投資対効果) の最大化、組織横断的な人材育成の実現など、人材を「資源(リソース)」から「資本(キャピタル)」と捉え、人材ポートフォリオを正確に把握し、経営戦略に直結した戦略人事により、組織を成功に導きます。

ワールドワイドで成功を収めている企業の多くが導入する理由とは？

Human Capital Management (HCM) についてはさまざまな定義がありますが、オラクルではシンプルに、「コスト抑制」と「価値創造」のベクトルを基本に考えています。つまり、コストというマイナスのベクトルを最小限にし、価値創造というプラスのベクトルをいかに高めるかという考え方です。これは、人事領域に限った話ではありませんが、とくに会計・人事・購買などのバックオフィスでは、コスト抑制に注力する傾向があります。しかし、コスト抑制だけでなく、人にまつわる費用を投資として位置づけ、人材価値や組織力向上といった効果として把握することも重要です。今、人事においても、ROI の最大化が求められています。

■ HCM の考え方



PeopleSoft HCM は「コスト抑制」と「価値創造」の両面に寄与する機能の提供により、企業のパフォーマンス向上を支援します。

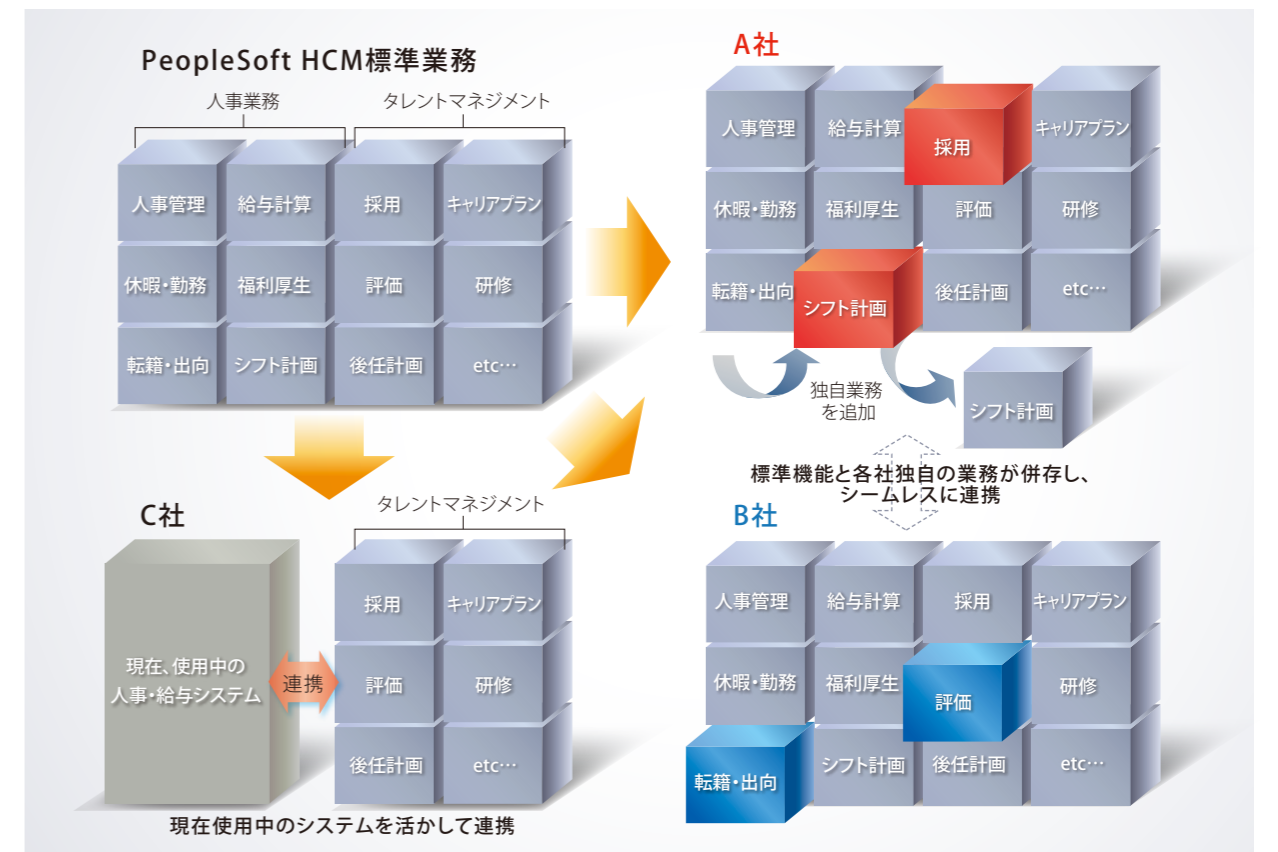
一言に人事といっても、幅広い業務がありますが、いずれのエリアにおいても、その支出効果の最大化をするには、IT システム活用が欠かせません。変化の激しい現在においては、人手・時間・コストを掛け、業務要件に合致したシステムをゼロから作成するより、短期間・低コストで、人事業務機能が用意されたパッケージ・ソフトウェアを導入することが多くの企業において、一般化してきました。パッケージを採用するメリットとしては、給与業務を中心とした法改正への迅速な対応、人材育成トレンドのキャッチアップ、最新の IT 技術基盤の獲得などがあげられます。

これらにニーズに対し、オラクルは、PeopleSoft HCM を柱とした HCM ソリューションを、Fortune 100 企業中 75 社を含む 14,000 社以上に販売した経験とノウハウを元に、採用・育成・配置・処遇・分析といった業務においてビジネスプロセスを標準化し、先進的なシステム技術を基盤とした製品を提供することで、お客様のパフォーマンス向上に貢献します。

HCM ソリューションを検討する際に、注目すべきポイント

パッケージ導入を検討する際、まず始めにすることは、現在の業務が標準機能を使うとどう変わるか確認することです。オラクル製品に限らず、多くの人事パッケージは人事部が携わるすべての業務を網羅し、日々機能強化に取り組んでいます。しかし、「機能が豊富なパッケージ導入=成功」とは言い切れないのが実状です。なぜならパッケージで用意されている業務プロセスは、過去の経験や実績に基づいて用意されたものであるからです。標準機能とお客様の要件との差異が小さければ、設定変更での対応も考えられますが、企業固有の独自要件や、将来、事業形態が変化し、経営戦略・人事施策が転換した場合に、有効であり続ける保証はありません。

■ さまざまなシステム導入要件に幅広く対応

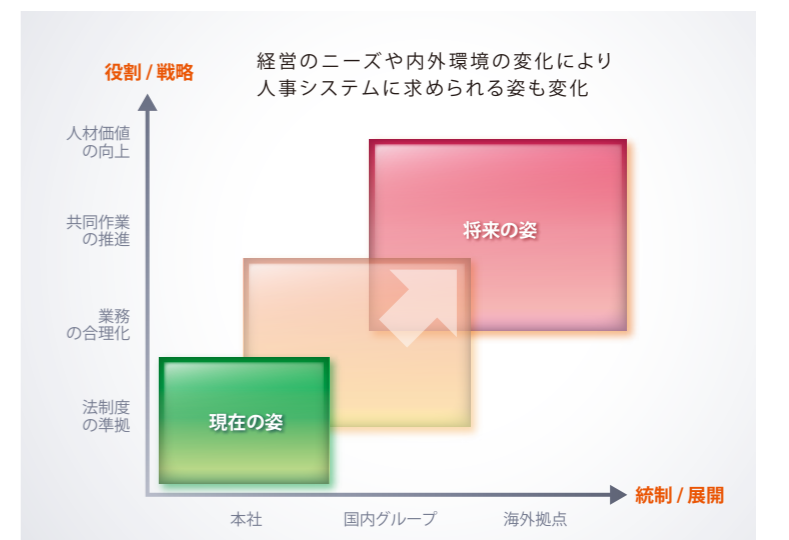


充実した機能と柔軟性の高い PeopleSoft HCM では、お客様のニーズに合致した業務や差異の少ない業務は設定調整を施すことでそのまま利用できます。また、合致しない業務については、PeopleSoft の標準ツールで新たに独自開発し、標準機能に影響を与えることなく、連携できます。業務担当者は標準・非標準を意識することなく利用することが可能です。

また、PeopleSoft HCM は、人間連業務を一括で全社導入することや、部分導入や段階的アプローチもおこなえます。例えば、既存の人事・給与システムをそのまま活用し、人材開発/活用に関する業務領域だけを導入したいなど、お客様が希望される、さまざまな異なるシステム導入要件にも幅広く対応ができます。

■ 将来に渡り、継続的に人事システムの価値を向上

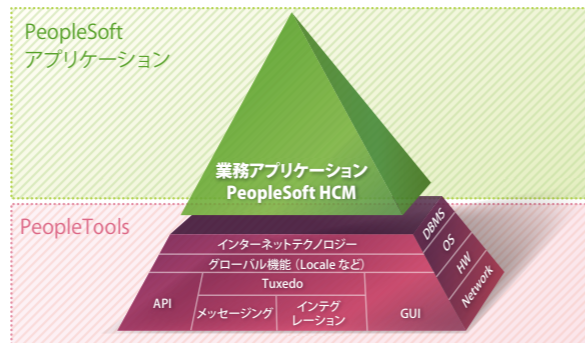
構築したシステムの価値は、ユーザーの利用、適切な管理、導入企業の成長への貢献によって高まります。本番稼働を迎える瞬間がもっとも価値が高いとされる人事システムが多い中、PeopleSoft HCM は、経営のニーズや内外環境の変化により人事システムに求められる姿にも対応することで、継続的に人事システムの価値を高め、未永く企業の成長に貢献するシステム・ライフサイクル・デザインを推進します。



堅牢で柔軟な業務基盤 PeopleTools

生産性・保守性の高い先進的なアーキテクチャ

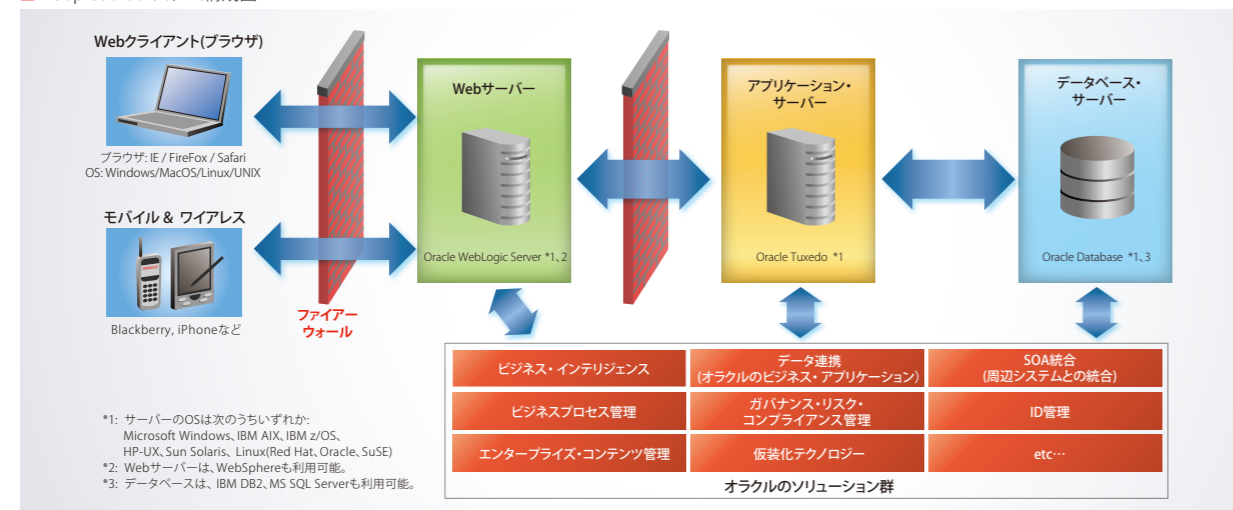
継続的にシステムを利用するためには、技術基盤は重要な要素です。PeopleSoft 製品の大きな特徴として、アプリケーション部分と基盤部分の分離があげられます。基盤部分は PeopleTools という名称で呼ばれ、アプリケーションとは独立してリリース管理されています。PeopleTools は PeopleSoft 全アプリケーションの実行基盤と開発基盤、運用ツール群を提供しています。この分離された構造により、システム全体をアップグレードする方法だけでなく、基盤部分のみアップグレードをおこない、最新技術の取り込み、OSの保守切れ対応することも可能です。



オープンで拡張性の高いアーキテクチャ

PeopleSoft は Web サーバー、アプリケーション・サーバー、データベースにオラクル製品を採用しており、システム全体での最適化が可能となります。また、PeopleSoft 以外の周辺システムとの連携も容易です。Oracle E-Business Suite、Hyperionなどのオラクルが提供するビジネス・アプリケーションとは事前定義された連携機能を活用し、オラクル以外の外部システムを利用する際は、API(アプリケーション・プログラム・インタフェース)がサービス化されているため、導入・保守の負荷が軽減されます。システム連携以外にも、ビジネスプロセス管理、ID管理、仮想化の技術など、オラクルのソリューションを活用することで、さまざまな企業規模、業種のどのような要望にも対応できる高い拡張性を提供します。

■ PeopleSoft システム構成図



高い開発生産性、保守性を約束する開発ツール

PeopleSoft 製品はデータベース内で業務機能の定義を一元管理する仕組みになっています。この定義情報をもとに機能調査・開発・テスト・アップグレードなどすべての処理を PeopleTools のコンポーネントである Application Designer が実施します。このツールは、PeopleSoft の標準機能の開発で使用しており、お客様も同じツールを使って開発がおこなえます。これにより、パッケージでカバーできない戦略的業務や各社特有の機能を追加開発した場合も、標準機能と同じ仕組みの上で管理・実行されるため、保守性が高まります。また、直感的に使える GUI を備え、業務に必要な定型処理を自動的に生成するため、プログラミングは最低限の習得で済みます。さらに、開発した機能定義をファイルに抽出して運搬することも可能です。これらの特長により、高い生産性、保守性を実現しております。

■ 生産性の高い統合開発環境 - Application Designer



PeopleSoft HCM 製品構成

人事業務の効率化から、人材価値の最大化まで

▶ ヒューマンリソース管理 PeopleSoft Human Resources

人事マスターを管理する製品で、人事系製品のベースとなります。人事異動や報酬管理などの管理系の業務と、スキル管理や教育・研修管理、キャリアプランや後任計画など育成系の機能があります。この製品には、従業員や管理者向けの申請・照会機能も付属しています。

▶ 給与計算 PeopleSoft Payroll

単一システムで複数給与制度、複数力国の給与計算がおこなえます。対象となる国・地域は、アルゼンチン、ブラジル、カナダ、中国、フランス、ドイツ、香港、インド、イタリア、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、シンガポール、スペイン、スイス、タイ、オランダ、英国、アメリカです。日本向けには所得税、住民税、社会保険、労働保険などの機能を提供し、法制度改正にも迅速に対応します。また、給与口座管理や給与明細、年末調整などのセルフサービス機能もカバーします。

▶ 給与計算インターフェース PeopleSoft Payroll Interface

給与計算処理を別システムで実施する場合、インターフェース機能が必要になります。この製品はインターフェースの定義と実行の機能と関連情報の照会機能を提供します。

▶ 休暇欠勤管理 PeopleSoft Absence Management

休暇の付与・控除の機能と、休暇の申請・承認機能をもっています。日単位と時間単位の両方に対応します。

▶ 勤務管理 PeopleSoft Time and Labor

シフト計画の機能、勤務実績を報告し承認を受ける機能、タイムカードや POS 等外部デバイスとの連携機能などを提供します。実績データは給与計算やプロジェクト管理機能に渡すことができます。

▶ リクルートソリューション PeopleSoft Recruiting Solutions

求人作成・承認から掲載、受付終了まで、また、応募者の応募から予備選考、面接、内定、採用処理まで、採用業務全体を支援します。また、応募者および採用担当者向けのセルフサービス機能により、社内応募者(社内公募)と社外応募者の双方へのサービス強化とともに、採用担当者は、迅速かつ正確な人材把握が可能となります。

▶ パフォーマンス管理 PeopleSoft ePerformance

評価機能を提供します。組織の目標を管理するビジネス目標管理の機能と、評価シートの構成やプロセスを定義して評価を実施する記入票管理機能の二つの機能が構成されます。

▶ 後任計画 PeopleSoft Succession Planning

「コア人材」のような任意の人材グループの育成管理や、ポジションや職務、人などを指定したピンポイントな後任育成の機能を提供しています。

▶ セルフサービス報酬管理 PeopleSoft eCompensation

管理者による基本給・変動報酬の査定や、部下/自分の報酬履歴や人件費状況を照会する機能を提供しています。

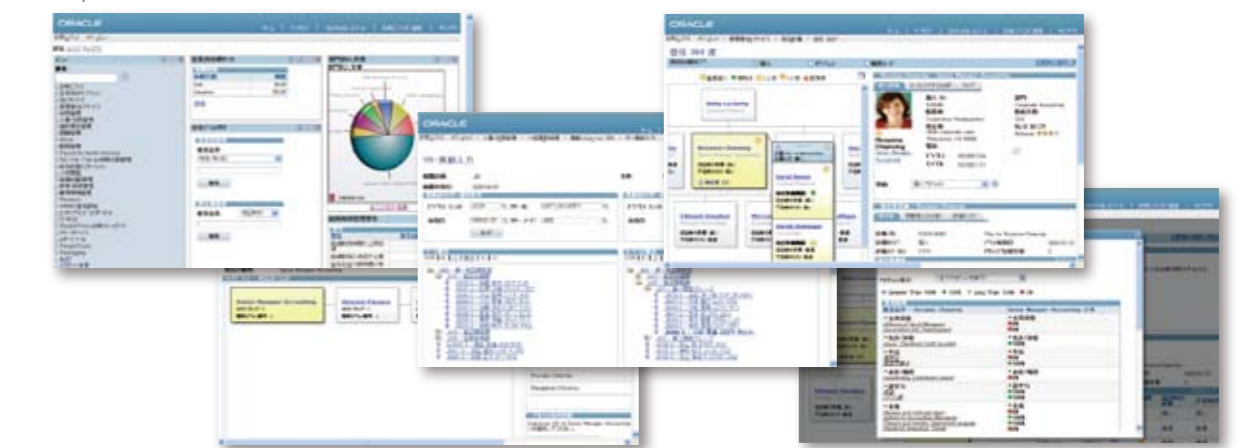
▶ ラーニングマネジメント PeopleSoft Enterprise Learning Management

集合研修や Web 研修、OJT、自習などさまざまなタイプからなる研修を体系づけて管理し、検索する機能を提供します。Web 研修については、コンテンツをデータベースに取り込んでセルフサービスで受講管理します。社内受講者の情報は人事マスターと連携する機能を事前定義で提供しております。

▶ 人事情報分析 Oracle Human Resources Analytics

企業が従業員全体のパフォーマンスと経営効率を高めるために有用な情報ダッシュボードを提供します。事前定義のデータウェアハウス、KPI(重要業績評価指標)、帳票テンプレートにより短期間で導入できます。

■ PeopleSoft HCM 画面



PeopleSoft の詳細 ▶▶▶ <http://www.oracle.com/lang/jp/applications/peoplesoft/hcm/ent/index.html>